

の町」で役立てられています。

団体 8団体

三重県内で福祉活動や事業を行いました。



三重県重症ケア家族会 S M I L E
(ピアサポート交流会)

医療的ケア児者・重症心身障がい者等、障がいのある子どもの保護者を対象に、先輩当事者である当会会員がピアスタッフとなり、経験を共有し、気持ちを分かち合う交流会を開催しました。

我が子が重い障がいを負ったという現実を前に戸惑いや不安等を感じ、そういう思いを誰にも話せず、孤立してしまいかちな人たちの気持ちに寄り添い、未来への明るい希望を持つことができるようサポートすることができました。



特定非営利活動法人 快生教学会
(認知症への正しい理解のための啓発運動)

一般社団法人 はるそら代表の多田 美佳 氏をお招きし、「本人、家族、そして仲間たちが一緒に考えた『伴走支援』」をテーマとした講演会を開催しました。

より多くの人たちに認知症の理解を深めていただく機会を提供することができました。今後も認知症の人とその家族が、どこで暮らしても、どんな状態でも、尊厳と希望を持って自分らしく暮らせる地域づくりと当事者に寄り添った伴走支援をすることを目指していきます。



地域歳末たすけあい募金

(令和6年度実施事業)

13市町

各市町において年末・年始の福祉活動を行いました。



社会福祉法人 度会町社会福祉協議会
(歳末おせち料理配食事業)

一人暮らしの高齢者を対象におせち料理を配食する事業を実施しています。配達は民生委員の方にご協力いただいています。

おせち料理を受け取った方から「民生委員の方に届けてもらったおせちはより美味しく感じ、元気をもらえます」等のお声をいただきました。



社会福祉法人 名張市社会福祉協議会
(地域見守り事業)

地域で孤立・孤独を防ぐため、見守りが必要な高齢者及び障がい者等を対象に配食・会食事業を実施しています。

サロン名「よってだ～こ2号店」では、おしゃべりやゲーム等を行い、笑顔で溢れるクリスマス会を実施しました。参加者からは「ここでみんなと集まれることが何よりの長生きの秘訣です」とお声をいただきました。



令和7年度目標額内訳

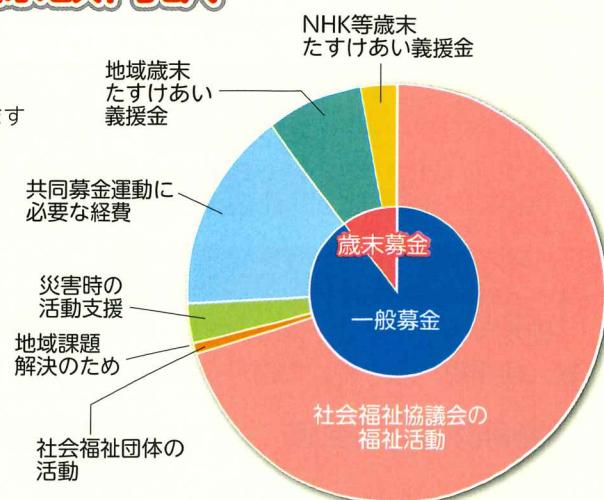
令和7年度の目標額

284,400,000円

※令和7年度の歳末事業と令和8年度に実施される事業の助成に充当します

- 社会福祉協議会の福祉活動に
- 社会福祉団体の活動に
- 地域課題解決のために
- 災害時の活動支援に
- 共同募金運動に必要な経費に
- 地域歳末たすけあい義援金に
- NHK等歳末たすけあい義援金に

**200,218,183円
2,166,000円
300,000円
8,300,000円
44,670,000円
20,888,000円
7,857,817円**



災害復旧支援に災害等準備金を拠出

災害時に災害等準備金を拠出して、被災地の災害ボランティアセンターの活動費に充てられます。

※募金実績額の3%を上限に災害時の活動支援金として積立しています。

過去の災害等準備金の拠出状況(過去5年間)

- 令和5年度 能登半島地震 (石川県)
- 令和2年度 7月豪雨災害 (熊本県)

